

蒜山 1

広報

来てみないと何があるかわからない HP は？

「サタデイインフォメーション」での紹介
→蒜山の人が出てくる頻度多くして

図書館だより以外の発信が弱い
→イベント、語りの会、メディアの活用
→「サタデイインフォメーション」

地域の施設等との連携

博物館とのさらなる連携

博物館や津黒との連携→形だけ
図書館発の発案がほしい

博物館に本があることを知られていない

図書館カードの多機能化
図書館
文化施設 } 利用
観光施設 } で
ポイント

イベント

独自イベントが少ない
というか、ない
民話だけでは…
語りの会におんぶにだっこ

“語り”を聴きたいと思うが、なかなか参加できない…諸事情…

資料

“語り”で蒜山の方
言が残っていくとい
いなー！

本以外の地域文化
についての関心
が薄い→口承・世
間話・歴史の話も
地域の文芸

図書館の本は借り
物だから気は遣う
…汚せない

北部地域の資料が
集めてあり、必要な
時に頼りになるかも

地区の特色ある
コーナーがよい
年に1度くらい中央
に集めては？

草原や盆踊りなど
地域の特色に特化
した専門コーナーが
あってもよい

語りの会
収録化
アーカイブ化
いつでも図書館で
公開できるように

蒜山の昔話(歌)
録音して保管を
英語版もあるといい

蒜山的美甘栄枝さん
田植唄とか
貴重な資料の収集
をしていただけない
かな

施設

図書館の楽しい雰
囲気をもっとほしい
美甘みたいな飾りつ
け

おちつく閲覧室が
ない
玄関ロビーのソファ
活用
→いったん貸出手
続きをしないといけ
ないのはおしい

声がとおりやすいの
で職員間の会話
(とくに小言)が
伝わりやすく、気
になる

コーヒーコーナーの
設置

蒜山の図書館なの
だから
シリゲや大山、三座
の絵など掛けてみて
は

南のほうの
図書館がよすぎる